

# ISO9000

<p><b>概要</b></p>	<p>(1) ISO 規格の一つで、品質保証と品質管理に関するマネジメントシステムの国際規格。                  (2) お客様の代理である第三者（審査登録機関）が、御社を審査し、合格すれば「この会社はきちんとした品質システムに基づいて製品・サービスを提供できるシステムを持っています」と公表（登録）できます。</p>
<p><b>最新情報</b></p>	<p><b>&lt; 関連規格の動き &gt;</b>                  コア規格である監査の手引き ISO19011 が平成 15 年 2 月に発行されました。  <b>【ISO19011:2002】</b> 品質および環境マネジメントシステムの監査の手引きを提供しています。（ISO10011-1:1990、ISO10011-2:1991、ISO10011-3:1991 および ISO14010:1996、ISO14011:1996、ISO14012:1996 から置き換わる規格）</p> <p><b>&lt; 規格の内容 &gt;</b></p> <p>(1) 監査の規格が変わったことにより。監査員（審査員）の力量の管理が厳しくなりました。資格基準が見直され審査員の登録維持に多くの実績を求めるようになりました。また審査登録機関にたいして、もっと厳しく審査員の力量を管理することを求めています。監査は、監査員(又は審査員)の力量に大きく依存しますから当然かも知れません。</p> <p>(2) また、従来、審査登録機関に任されていた部分であった、監査(又は審査)の方法・手順について細かく規定しています。</p> <p><b>&lt; 審査業界の動き &gt;</b></p> <p>(1) 日本の審査員の評価登録機関である J R C A は、審査員の登録維持についてのルールや方法を全面的に見直し改定しました。詳細は日本規格協会の中にある J R C A のホームページを参照ください。<a href="http://www.jsa.or.jp/judge/judge02_new.asp">http://www.jsa.or.jp/judge/judge02_new.asp</a></p> <p>(2) 審査員の研修機関は、研修内容の全面的な見直しを求められており審査員研修カリキュラムとテキストの大改定を行っています。将に先人争いです。</p>
<p><b>当センターの活動</b></p>	<p><b>&lt; セミナー・出版物の紹介 &gt;</b></p> <p>(1) 新技術開発センター主催「ISO9001 品質マネジメントシステム審査員研修フォーマルコース」の講師を行っています。今回監査の規格 ISO19011 の発行により研修内容が大幅に変わります。当該研修コースは本年 3 月より ISO19011 対応しており、研修機関として将にトップランナーです。</p> <p>(2) 新技術開発センター主催「ISO19011 (品質 / 環境マネジメントシステム監査) の解説と対応内部監査のポイント」の講師を行っています。審査員の方、内部監査員の方は必ずご受講ください。</p>